

機械器具38 医療用鉤
一般医療機器 鉤(JMDN:35105000)
軟性硬膜圧排子

【禁忌・禁止】

- 1) 本品の先端を曲げたり、切削する等の二次的加工(改造)をしないで下さい。[破損の原因となります。]
- 2) 本品を清掃する際には、必ず中性洗剤をご使用下さい。[酸性、又はアルカリ性の洗剤は本品を腐蝕させるおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 材質

ステンレス鋼

2. 形状又は構造

カタログNo.: 5177-00 軟性硬膜圧排子(先端幅 6 mm)



3. 原理

先端部分が、軟部組織に接触する際圧力を減少させるため、弾力性を有している。

【使用目的又は効果】

本品は、脊椎外科手術の際に硬膜を圧排し、保護するために用いる。なお、本品は再使用可能である。

【使用方法等】

本品は未滅菌のため、使用に際しては必ず洗浄し、下記の条件又は医療機関により確認・検証された滅菌条件において滅菌を行って下さい。

滅菌方法: 高圧蒸気滅菌

滅菌条件: 温度 121℃以上、時間 30分

ハンドル部分を把持し、先端の鉤にて硬膜を慎重に圧排する。

【使用上の注意】**<重要な基本的注意>**

- 1) 本品は、硬膜圧排以外の目的で使用しないで下さい。テコ代わりに使用するなど、無理な力をかけると変形・破損する恐れがあります。
- 2) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等を、直ちに洗浄、除去して下さい。
- 3) 塩素系及びヨウ素系の消毒液は腐蝕の原因になるので、できるだけ使用を避けて下さい。それらが付着した場合直ちに洗浄して下さい。

<不具合・有害事象>

本品の使用により、以下のような不具合・有害事象がおこる可能性があります。

- 1) 本品の適切な洗浄、滅菌を行わなかったために起こる感染。
- 2) 先端部分の曲がりや破損。

【保管方法及び有効期間等】**<保管方法>**

- 1) 保管にあたっては、洗浄後、腐蝕を防ぐために必ず乾燥して下さい。
- 2) 滅菌済みのものを保管するにあたっては、再汚染を防ぐために清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をして下さい。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織片などの汚れを除去し、感染防止のために洗浄して下さい。汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適切な濃度で使用して下さい。
- 2) 洗浄装置(超音波洗浄器、ウォッシャー ディスインフェクター等)で洗浄する際には、刃物が接触して先端を破損することがないように注意して下さい。
- 3) 洗剤の残留がないよう、十分にすすぎをして下さい。仕上げすすぎには、浄化水(ろ過、蒸留、脱イオン化水)を用いることを推奨します。
- 4) 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥して下さい。
- 5) 洗浄後、汚れ、キズ、サビ、曲がりなどの異常がないか、点検・確認して下さい。異常を認めた場合には、直ちに新品に交換して下さい。
- 6) 強アルカリ性、または強酸性の洗剤や消毒液は、器具を腐蝕させるおそれがあるので、絶対に使用を避けて下さい。中性洗剤の使用を推奨します。また、金属たわし、クレンザー(磨き粉)等は、器具の表面が損傷するおそれがあるので、汚れ除去及び洗浄の際には使用しないで下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 株式会社 根本商会